

## 第六次千葉県障害者計画 主要施策管理表

令和元年度

|      |                    |
|------|--------------------|
| 主要施策 | 2 精神障害のある人の地域生活の推進 |
|------|--------------------|

## 総合計画から

◇精神障害のある人が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるようにするためには、医療機関による退院支援や地域の福祉関係機関による地域生活支援の両面が必要であることから、保健、医療、福祉関係者による「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を推進します。

◇精神障害のある人の地域生活への移行や地域生活を継続するための支援に積極的に取り組んでいる精神科病院を「千葉県精神障害者地域移行・地域定着病院」として認定し、精神科病院に長期入院している患者の退院を促進します。

◇精神障害のある人が、自立した生活を維持し、社会参加を支援するためのピアサポート体制を推進します。

## 基本施策

(1)精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築

(2)精神科救急医療体制の充実

## 数値目標の評価

(個)

| 年度 | 目標数 | A | B | C | D | E | その他 |
|----|-----|---|---|---|---|---|-----|
| 30 | 12  | 4 | 4 |   |   | 1 | 3   |
| 1  |     | 4 | 4 |   | 1 |   | 3   |
| 2  |     |   |   |   |   |   |     |

## 主要施策の取組状況等

|         |   |
|---------|---|
| 令和元年度   | <b>【主要施策の取組結果】</b><br>(1)精神障害者地域移行支援事業で構築された精神保健福祉圏域ごとのネットワークを生かし、新たに「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業」を実施し、圏域ごとに代表者会議・実務者会議を開催しました。千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院について、要件を満たす精神科病院を認定し、公表しました。<br>(2)ピアサポートの推進については、引き続き、ピアサポート専門員養成研修を実施し、圏域ごとに開催される実務者会議等へピアサポーター等に参加していただくとともに、圏域毎のピアサポートの取組み内容について情報共有を図りました。<br>(3)全救急医療圏域における精神科救急基幹病院の設置、整備を目指しました。連絡調整会議、連携研修会、事務説明会等を開催し、各関係機関との連携を強化しました。身体合併症対応協力病院の登録について、関係者の集まる場において協力要請を行うとともに、各病院へ個別にアプローチしていきました。 |
| 令和2年度   | <b>【取組結果への対応】</b><br>(1)精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業を実施し、圏域ごとに代表者会議・実務者会議を開催し、圏域ごとの課題やニーズに対応した事業を実施します。千葉県精神障害者地域移行・地域定着協力病院について、要件を満たす精神科病院を認定し、公表します。<br>(2)ピアサポートの推進については、引き続き、ピアサポート専門員養成研修を実施し、圏域ごとに開催される実務者会議等へピアサポーター等に参加していただくとともに、圏域毎のピアサポートの取組み内容について情報共有を図ります。<br>(3)全救急医療圏域における精神科救急基幹病院の設置、整備を目指します。連絡調整会議、連携研修会、事務説明会等を開催し、各関係機関との連携を強化します。身体合併症対応協力病院の登録について、関係者の集まる場において協力要請を行うとともに、各病院へ個別にアプローチしていきます。                               |
| 最終年度の判定 |   |
| 令和3年度   | <b>【第七次計画の方向】</b>   |

※最終年度の判定：目標数に対するAの割合が7割以上に達した場合＝「進展が図られています。」

「進展が図られています。」に該当する場合を除きA+Bの割合が7割以上に達した場合＝

「概ね進展が図られています。」

「上に記載以外の場合＝「一部の進展にとどまっています。」